

[入学式に向けての取組]

* 小学校との連絡会の中で、卒園式と入学式の支援を共通理解し同じ手立てを用いることとした。

氏 名	H	学 年	新1学年
-----	---	-----	------

【入学式】

○保護者のニーズ

・入学式の際に、席を離れることがないようにするため、卒園式と入学式の形態や支援を同じにして欲しい。

○入学式の目標・手立て・評価

目 標	・ 順路に沿って入場することができる。	・ 自分の席に着席できる。	・ 名前を呼ばれたら、返事ができる。
手 立 て	・ 通路に色ガムテープで印をつけ道順を示す。	・ 椅子の背もたれの前後に、キャラクターのマークを付ける。	・ 春休み中に、小学校の先生と体育館で返事の練習を行う。 (体験しておく) ・ そばに教師がつき、「はい」と声をかけ、真似できるようにする。
評 価	・ 友だちの後につき、順路に沿って入場することができた。	・ 好きなキャラクターを見つけ、喜んで座ることができた。	・ 声かけをしたが、真似することはできなかった。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春休み中に、学校の体育館を何度か見に行き、掲示物や大きさ等を確認する。自分の椅子も確認する。 ・ 体育館に来たときに遊ぶことはしない。 (誤学習をさせないために。「体育館＝遊ぶ」としない。) ・ スケジュールがわかるように、式次第にマークを付ける。(今どこなのか) ・ 体育館の一角に好きな絵本を用意しておき、席を離れたくなったらそこで絵本を見ながら参加できるようにする。 		

